

2018年2月15日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

## 平成 29 年度 愛媛県「これからの農業経営を考える！

### 農業経営法人化シンポジウム」でパネリストとして発表

2018年2月14日、平成29年度 愛媛県「これからの農業経営を考える！農業経営法人化シンポジウム」が、愛媛県武道館 大会議室で開催され、代表の宮本泰邦がパネリストとして発表しました。集落営農組織リーダー、認定農業者、青年農業者、農業法人、農業関係機関・団体、県関係者、報道関係者等の約120名が参加されました。

当社経営理念・事業内容、創業までの経緯、創業後の取組み、農業の6次産業化、GLOBAL GAP・ASIA GAP 認証取得、経営で意識していること、法人化メリット・デメリット、今後の取組みについて、自社での取組みを踏まえて発表しました。

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいの想いがあります。また、みかんでだけでなく、野菜・果物の新しい価値創造に努めてまいります。

以上



## GLOBAL GAP および ASIA GAP 認証取得について

1) 農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデンは、2015年1月23日に GLOBAL GAP の認証を取得しました。

■ G G N : 4052852887250

■ GLOBAL G.A.P certificate No.    Product

00033-VFVLF-0003    Mandarins    、    00033-VFVLK-0003    Oranges

■ 初回認証日 : 2015年1月23日    ■ 更新認証日 : 2016年11月16日

※ **みかん・柑橘類**での GLOBAL GAP 認証取得は、当社が**日本初**となります。

2) 農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデンは、2017年12月18日に ASIA GAP (青果物 Ver.2) へ認証更新を行いました。

■ 認証品目    : かんきつ、みかん

■ 認証登録番号 : MIC-S-A380000007

■ 初回認証日    : 2015年1月7日    ■ 更新認証日    : 2017年12月18日

※ **みかん・柑橘類**での ASIA GAP 認証取得は、当社が**日本初**となります。

また、**みかん・柑橘類**では、**現時点で唯一の認証農場**です。(JGAP 事務局:2017/8/22)

3) GLOBAL GAP / ASIA GAP について

① GLOBAL GAP は、国内唯一の国際標準の GAP (Good Agricultural Practices) で、

世界 124 カ国以上・18 万農場、日本は約 420 農場で認証取得。

② ASIA GAP は、JGAP がアジア共通のプラットフォームになるべく GFSI 承認の国際規格を目指しているスキーム。

③ **食品安全・環境保全・労働安全・人権**に取り組む農場、**第三者認証**で毎年更新が必要。

④ 2020 年の**東京オリンピック・パラリンピック**組織委員会は、選手村等で提供される食材の調達基準に GLOBAL GAP や ASIA GAP 等の認証取得が必須になる見通し。

